

# 安全データシート

制定日 : 2021年11月5日

## 1. 製品名及び会社情報

〔製品名〕

IZW.Shield (イズシールド)

〔会社情報〕

会社名 泉建設工業株式会社

住所 岐阜県揖斐郡池田町本郷1094-6

電話番号 0585-45-4127

FAX番号 0585-45-8346

## 2. 危険有害性の要約

製品のGHS分類, ラベル要素

GHS分類

物理化学的危険性

引火性液体 : 区分 2

健康に対する有害性

皮膚腐食性/刺激性 : 区分 2

眼損傷性/刺激性 : 区分 2

発がん性 : 区分 2

特定標的臓器毒性(単回暴露) : 区分 3 (麻酔作用)

特定標的臓器毒性(反復暴露) : 区分 2

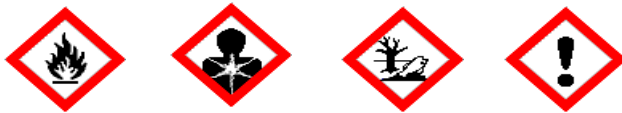
吸引性呼吸器有害性 : 区分 1

環境有害性

水性環境有害性(急性) : 区分 1

水性環境有害性(長期間) : 区分 2

GHSラベル要素



注意喚起語 : 危険

危険有害性情報 :

引火性の液体および蒸気

皮膚刺激

呼吸器への刺激のおそれ、または眠気およびめまいのおそれ

長期にわたる、または反復暴露による臓器の障害のおそれ

飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ

水性生物に毒性

長期的影響により、水性生物に毒性

注意書き：

【予防】

- 使用前に安全注意を読み理解すること。
- 熱源・着火源から遠ざけること。
- 保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。
- 容器を密閉しておくこと。容器を接地すること。
- 防爆型の電気機器、換気装置、照明機器を使用すること。
- 火花を発生しない工具を使用すること。
- 静電気放電に対する予防措置を講ずること。
- ミスト、蒸気えお吸入しないこと。
- 屋外または換気の良い場所でのみ使用すること。

【対応】

- 飲み込んだ場合、直ちに医師に連絡すること。無理に吐かせないこと。
- 眼に入った場合は、多量の流水で洗眼し、直ちに医師の連絡すること。
- 皮膚に付着した場合は、汚染された衣服を脱ぎ、多量の水と石鹸で洗うこと。
- 皮膚刺激が生じた場合は医師の診断／手当てを受けること。
- 吸入した場合、新鮮な空気のある場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
- 気分が悪いときは医師に診断／手当てを受けること。
- 火災の場合は、消化に有効な消化剤を使用すること。（泡、ドライアイス、炭酸ガス）

【保管】

- 容器は密閉し、直射日光を避け、涼しく換気の良い場所に保管すること。
- 施錠して保管すること。

【廃棄】

- 内容物・容器は、法規制に従って処分すること。

### 3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別 混合物

含有成分及び含有量

成分（化学名）	含有量wt%	CAS No.	化審法No.	PRTR法No.
ポリアルキルアルコキシシロキサン、他	12～20	非公開（記載あり）	非公開（記載あり）	非該当
シリカ（SiO <sub>2</sub> ）	1>	非公開（記載あり）	1-548	非該当
ミネラルスピリット	35～45	8052-41-3	9-1701	非該当
ノナン	10～20	111-84-2	(2)-9	非該当
オクタン	20～30	111-65-9	(2)-8	非該当
トリメチルベンゼン（混合物）	0.3～5	25551-13-7	(3)-3427	224
キシレン（異性体混合物）	0.1～2.5	1330-20-7	(3)-3、(3)-60	63
エチルベンゼン	1>	100-41-4	(3)-28、(3)-60	非該当
スズ化合物	2>	非公開（記載あり）	非公開（記載あり）	176
浸透助剤	0.5>	非公開（記載あり）	非公開（記載あり）	非該当

※トリメチルベンゼン（混合物）；キシレン（異性体混合物）；エチルベンゼンは、ミネラルスピリット中の構成成分（不純物）

#### 4. 応急措置

##### 吸入した場合

直ちに作業を中止し空気の新鮮な場所へ移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

異常な 症状がある場合は直ちに医師の手当てを受けること。

##### 皮膚に付着した場合

付着物を拭き取り石鹸を用いて大量の水で洗い流す。

異常な 症状がある場合は直ちに医師の手当てを受けること。

汚染した衣服は脱ぎ、再利用する場合は洗濯する。

##### 目に入った場合

直ちに清水で数分間洗うこと。 医師の診断を受けること。

刺激が続く場合は、医師の手当てを受けること。

コンタクトレンズを着用し容易にはずせる場合は外し眼を十分洗浄すること。

##### 飲み込んだ場合

無理に吐かせないで、医師の手当てを受けること。

口の中が汚染されている場合は、水で十分洗うこと。

#### 5. 火災時の措置

##### 適切な消火剤

泡、粉末、炭酸ガスを使用する。

##### 使用不可消火剤

棒状水のの使用は避ける。

##### 火災時の危険有害性

燃焼の際は、有害な炭素酸化物が生成される。

##### 特有な消化方法

火元への燃焼源を立つ。 周囲の設備等に散水して冷却する。

##### 消火を行う者の保護

防火服、耐火服を着用する。 断熱手袋や保護眼鏡等を着用する。

#### 6. 漏出時の措置

##### 人に対する注意事項、保護具および緊急時措置

区域より退避させる。 漏洩物を回収する。 作業には適切な保護具を着用する。

##### 環境に対する注意事項

下水道、河川等に流出し、二次災害・環境汚染を起こさないよう注意すること。

##### 二次災害の防止策

すべての発火源を取り除く。

排水溝、下水溝、地下室、閉鎖場所への流入を防ぐ。

漏洩物を回収する。取扱うとき用いる全ての設備は接地する。

関係者以外は近づけない。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 技術的対策

#### (取扱者の暴露防止)

粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸引してはならない。

必要な個人用保護具を使用する。

#### (火災・爆発の防止)

熱源／火花／炎／加熱面から遠ざける。 禁煙。

容器を接地する／アースをとる。

防爆型の電気機器／換気装置／照明器具／工具を使用する。

静電気対策を講ずる。

### 安全取扱い注意事項

換気の良い場所で使用する。

必要な保護具を着用する。

### 配合禁忌等、安全な保管条件

#### 適切な保管条件

施錠して保管する。 換気の良いところで保管する。 容器を密閉する。

直射日光を避け、冷暗所に保管する。

## 8. 暴露防止及び保護措置

### 職業暴露限界値、生物学的限界値等の管理指標

管理濃度： 製品としての情報なし

### 許容濃度

ミネラルスピリット	： ACGIH TWA 100ppm
メタノール	： 日本産業衛生学会 記載なし ACGIH TLV-TWA 200ppm (メタノール：加水分解性生物)
トリメチルベンゼン (混合物)	： 日本産業衛生学会 25ppm ACGIH TWA 25ppm
ノナン	： 日本産業衛生学会 200ppm ACGIH TWA 200ppm
オクタン	： 日本産業衛生学会 300ppm ACGIH TWA 300ppm
シリカ	： シリカでの設定はない、アモルファスシリカとして以下のとおり 日本産業衛生学会 吸入性粉塵として2mg/m <sup>3</sup> (その他無機粉塵) // // 総粉塵として8mg/m <sup>3</sup> (その他無機粉塵) ACGIH silica (Amorphous) fume としてTLV-TWA 2mg/m <sup>3</sup> (Respirable) ACGIH silica (Amorphous) fused としてTLV-TWA 0.1mg/m <sup>3</sup> (Respirable)
キシレン (異性体混合物)	： 日本産業衛生学会 50ppm
エチルベンゼン	： ACGIH TWA 100ppm
スズ化合物	： 日本産業衛生学会；記載なし ACGIH TLV-TWA 0.1mg/m <sup>3</sup> (Snとして)
浸透助剤	： 日本産業衛生学会 200ppm

### 保護具

呼吸用保護具	： 必要に応じて防毒マスク (有機ガス用) を着用する
手の保護具	： 耐油性のものを着用する
眼の保護具	： 適切な保護具 (普通型眼鏡、シールド付き眼鏡等) を着用する
皮膚および身体の保護具	： 耐油性の作業着等を着用する

### 適切な衛生対策

汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合は完全に洗浄する。

## 9. 物理的及び化学的性質

外 観	: 無色透明液体
密度	: 0.77~0.82 (20°C)
臭い	: 溶剤臭
引火点	: 7°C
沸点/範囲	: 110~200°C
水溶解度	: 非水溶性

## 10. 安定性及び反応性

### 化学的安定性・反応性

通常の保管条件では安定である。

水、酸、アルカリ と反応し、メタノールが発生する

## 11. 有害性情報

※製品としてのデータなし。下記情報は、製品に用いている溶剤およびその混合物の情報。

### 急性毒性

経口毒性	: エチルベンゼン	LD50=3,500mg/kg (ラット)
	キシレン (異性体混合物)	LD50=3,500mg/kg (ラット)
吸入毒性	: エチルベンゼン	LC50=55,000mg./m <sup>3</sup> /H (ラット)
	ノナン	LC50=3,200ppm/4H (ラット)
	キシレン (異性体混合物)	LC50=6,700ppm/4H (ラット)

### 局所効果

#### 皮膚腐食性/刺激性

	: エチルベンゼン	15mg/24H open ; MILD (ラビット)
	キシレン (異性体混合物)	500mg/24H MODERATE (ラビット)

### 眼に対する重篤な損傷・刺激性

#### 眼損傷性/刺激性

	: キシレン (異性体混合物)	
	ラビット	87mg ; MILD
	ラビット	5mg/24H ; SEVERE

### 発がん性

	: エチルベンゼン	
	ACGIH-A3(1998)	: 確認された動物発がん性因子であるが、ヒトとの関連は不明
	キシレン(異性体混合物)	
	ACGIH-A4(1992)	: ヒト発がん性因子として分類できない
	ミネラルスピリット	
	EU-発がん性カテゴリ2:	ヒト発がん性とみなされる

## 12. 環境影響情報

※製品としてのデータなし。下記情報は、製品に用いている溶剤およびその混合物の情報。

### 生態毒性

長期的影響により水生生物に毒性があると予測される。

長期間にわたり、環境に有害作用を与える原因となることがある。

### 移動性

非常に揮発性が高く、速やかに空气中に拡散する。

汚泥ならびに汚水固形物として分離することは予測されない。

### 残留性および分解性

#### 生物分解

本質的に生分解性と予測される。

#### 加水分解

加水分解による変性は少ないと予測される。

#### 大気中での酸化分解

速やかに空气中で分解することが予測される。

## 13. 廃棄上の注意

### 廃棄方法

環境への放出を避ける。

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄する。

廃棄物は、許可を受けた、産業廃棄物処理業者と委託契約をして処理をする。

容器、機器装置等を洗浄した排水等は、地面や排水溝へそのまま流さない。

排水処理、焼却などにより発生した廃棄物についても、廃棄物の処理および清掃に関する法律および関係する法規に従って処理を行うか、委託をする。

## 14. 輸送上の注意

### 国連番号、国連分類

番号 :1263

クラス :3

容器等級 : II

指針番号 :128

### 海洋汚染防止法

有害液体物質(X類) : トリメチルベンゼン; ノナン

有害液体物質(Y類) : エチルベンゼン; キシレン(異性体混合物)

危険物 : エチルベンゼン; キシレン(異性体混合物); 1-ブタノール

## 15. 適用法令

### 労働安全衛生法

第2種有機溶剤等：キシレン(異性体混合物)

第3種有機溶剤等：ミネラルスピリット

第57条名称表示物質、通知対象物質

名称表示危険/有害物（令18条）：キシレン(異性体混合物)； エチルベンゼン

名称通知危険/有害物：ミネラルスピリット；トリメチルベンゼン（混合物）；ノナン；キシレン(異性体混合物)

特化則（別表第1 第37号I類A'ベン1%以下、有機溶剤と足して5%以上）

化学物質管理促進(PRTR)法

第1種指定化学物質：エチルベンゼン;キシレン(異性体混合物);トリメチルベンゼン（混合物）;有機スズ

### 消防法

第4類 第1石油類（非水溶性液体）、危険等級II

### 毒物及び劇物取締法

非該当

### 船舶安全法

引火性液体類

### 航空法

引火性液体

## 16. その他の情報

### 主な参考文献：

原材料/製品メーカーMSDS

Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 15th edit. UN

2008 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK (US DOT)

2008 TLVs and BEIs. (ACGIH)

<http://monographs.iarc.fr/monoeval/grlist.html>

JIS Z 7250 (2005年)「化学物質等安全データシート」

危険・有害性情報は現時点で得られた情報です。必ずしも十分ではないので取扱いには十分注意してください。

取り扱う事業者は、これを参考として、自らの責任において、個々の取り扱いなどの実態に応じた適切な処置を講ずることが必要であることを理解した上で、活用されるようお願いいたします。

# 安全データシート

制定日 : 2021年 11月 5日

## 1. 製品名及び会社情報

〔製品名〕

IZW.Guard (イズガード)

〔会社情報〕

会社名 泉建設工業株式会社

住所 岐阜県揖斐郡池田町本郷1094-6

電話番号 0585-45-4127

FAX番号 0585-45-8346

## 2. 危険有害性の要約

製品のGHS分類, ラベル要素

GHS分類

物理化学的危険性

引火性液体 : 区分外

健康に対する有害性

皮膚腐食性/刺激性 : 区分 1

眼損傷性/刺激性 : 区分 1

急性毒性 : 区分外

※記載のないものは「分類対象外」, 「分類できない」または「区分外」。

GHSラベル要素



注意喚起語 : 危険

危険有害性情報 :

重篤な皮膚の薬傷・眼の損傷

重篤な眼の損傷

注意書き :

【安全対策】

保護手袋および保護眼鏡/保護面を着用すること。

ミストを吸入しないこと。

取扱い後はよく手を洗うこと。



#### 【応急措置】

皮膚（または毛）に付着した場合：直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと/取り除くこと。

皮膚を流水/シャワーで洗うこと。汚染した衣類は再使用する場合には洗濯すること。

眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易にはずせる

場合は外すこと。直ちに医師に連絡すること。その後も洗浄を続けること。

飲み込んだ場合：口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。

吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し呼吸しやすい姿勢で休息させること。

気分が悪いときは医師に診断/手当てを受けること。

#### 【保管】

施錠して保管すること。

#### 【廃棄】

内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

### 3. 組成・成分情報

単一製品・混合物の区別 混合物

含有成分及び含有量

成分名	化学式	含有量wt%	CAS No.	化審法No.	PRTR法No.
珪酸カリウム	K <sub>2</sub> O・SiO <sub>2</sub>	10~15	1312-76-1	1-459	非該当
コロイダルシリカ	SiO <sub>2</sub>	1.0>	763186-9	1-548	非該当
亜硝酸リチウム	LiNO <sub>2</sub>	0.2>	13568-33-7	1-1213	非該当
安定剤（有機窒素系化合物）	非公開	0.1>	非公開	非公開	非該当
浸透助剤	—	1.0>	非公開	非該当	非該当
起泡抑制剤	—	1.0>	非公開	非該当	非該当
純水	H <sub>2</sub> O	残部	7732-18-5	—	非該当

### 4. 応急措置

吸入した場合

直ちに作業を中止し空気の新鮮な場所へ移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

異常な症状がある場合は直ちに医師の手当てを受けること。

皮膚に付着した場合

直ちに触れた部位を多量の水で洗浄、石鹸で洗い落とす。汚染された衣服は脱ぎ、再使用する際は充分洗濯する。症状が続く場合は医師の手当てを受ける。

目に入った場合

速やかに清浄な水で最低15分間の洗浄を行い、医師の手当てを受ける。

コンタクトレンズを着用し容易にはずせる場合は外し眼を十分洗浄すること。

飲み込んだ場合

水で口の中を洗い、水又は牛乳を飲ませる。意識のない場合は水等を与えてはならない。

速やかに医師の手当てを受ける。

## 5. 火災時の措置

### 消火方法

不燃性である。周辺の火災に適した消火を行う。

### 適切な消火剤

水、粉末、泡等、周辺の火災に適した消火剤を使用する。

### 使ってはならない消火剤

通常の状況下では不適切な消火剤はない。

### 特有の消火方法

周辺火災の場合は、可能ならば容器を安全なところに移す。関係者以外は速やかに安全な場所へ退去させる。漏出した物質や消火剤等が河川等に排出されないように配慮する。

### 消火を行う者の保護

消火活動は風上から行い、有害なガスの吸入を避ける。状況に応じて呼吸保護具を着用する。

## 6. 漏出時の措置

### 人に対する注意事項、保護具および緊急時措置

作業の際には適切な保護具を着用する。（「8.ばく露防止措置および保護措置」の項 参照）

### 環境に対する注意事項

流出したもの、又は洗浄した水が河川等に排出され、環境への影響を起こさないように注意する。

### 回収、中和

少量の場合には、おがくず・ウエス・砂などで吸収させて空容器に回収する。

回収できない残分は希塩酸又は希硫酸で中和する。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 取扱い

技術的対策：皮膚、粘膜や着衣に触れたり、眼に入れたりしないようにする。取扱い後は手や顔をよく洗う。

局所排気・全体排気：作業場は換気を充分行う。

安全取扱い注意事項：適切な保護具を着用して取り扱う。作業後には手、顔をよく洗う。

### 保管

適切な保管条件：直射日光を避け涼しい場所に密栓して保管する。

混触禁止物質：強酸

安全な容器包装材料：十分な強度を有するプラスチック容器を使用する。

## 8. 暴露防止及び保護措置

### 管理濃度

珪酸カリウム：厚生労働省告示の管理濃度 記載なし

その他成分：情報なし

### 許容濃度

珪酸カリウム：日本産業衛生学会 記載なし

ACGIH TLV-TWA 記載なし

その他成分：情報なし

### 設備対策

作業場は換気を充分に行う。また作業場の近くには、手洗い、洗顔等の設備を設ける。

## 保護具

呼吸器の保護具： 保護マスクを着用する。

手の保護具： 保護手袋を着用する。

目の保護具： ゴーグルを着用する。

皮膚及び身体の保護具： 必要に応じ適切な保護衣を着用する。

衛生対策： 取扱後はよく手を洗うこと。

## 9. 物理的及び化学的性質

外 観 : 無色から淡白色液体

比重 : : 1.05~1.12 (20°C)

PH : 10~12

溶解度 : 水に任意に溶解する。

引火点 : 引火しない

## 10. 安定性及び反応性

安定性 : 通常の取り扱いに於て安定である。

反応性 : 酸と反応してSiO<sub>2</sub>のゲルを生成する。

避けるべき条件 : 両性金属と接触させない。濃厚な酸を加えない。空気との接触を避ける。

避けるべき材料 : アルミニウム、亜鉛、スズ、鉛等の両性金属

危険有害な分解生成物 : 該当情報なし。

## 11. 有害性情報

※製品としての知見なし。(K<sub>2</sub>O・SiO<sub>2</sub>として次の情報がある)

急性毒性 : 急性経口毒性 LD<sub>50</sub> (ラット) 5,700mg/kg

急性経皮毒性 データなし

皮膚腐食性・刺激性 : 皮膚や粘膜を刺激する。

眼に対する重篤な損傷・刺激性 : 眼の粘膜を腐食する。激しい刺激有り。

## 12. 環境影響情報

※製品としての知見なし。(K<sub>2</sub>O・SiO<sub>2</sub>として次の情報がある)

水生環境急性有害性 : 該当情報なし。

残留性/分解性 : 土壤中で容易に分解する。

生体蓄積性 : 該当情報なし。

生態毒性 : 該当情報なし。

## 13. 廃棄上の注意

### 残余廃棄物

廃棄の前に、可能な限り無害化、安定化及び中和等の処理を行って危険有害性のレベルを低い状態にする。廃棄の際は、「廃棄物処理法」「水質汚濁防止法」等関連法令を遵守し、適切な廃棄処理業者に委託すること。

### 汚染容器及び包装

清浄にしてリサイクルするか、関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。

#### 14. 輸送上の注意

運搬に際しては容器に漏れの無いことを確かめ、転倒、落下、損傷がないよう積み込み、荷崩れの防止を確実に行うこと。 その他法令に基づく。

国連番号、国連分類

国連番号	: 3266
品名（国連輸送名）	: その他の腐食性物質(無機物,液体,アルカリ性のもの)
国連分類	: クラス8
容器等級	: III
海洋汚染物質	: 非該当

#### 15. 適用法令

化学物質管理促進法(PRTR法)	: 該当しない。
毒物及び劇物取締法	: 該当しない。
消防法	: 該当しない。
労働安全衛生法	: 該当しない。
航空法	: その他の腐食性物質（腐食性物質：クラス9）

#### 16. その他の情報

主な参考文献：

原材料/製品メーカーMSDS

15308の化学物質（化学工業日報社）

Merck Index 14th

危険・有害性情報は現時点で得られた情報です。必ずしも十分ではないので取扱いには十分注意してください。  
取り扱う事業者は、これを参考として、自らの責任において、個々の取り扱いなどの実態に応じた適切な処置を講ずることが必要であることを理解した上で、活用されるようお願いします。